

< 産業競争力の強化 >

全国的に２次産業が厳しい国際競争にさらされている状況の中、中国地方は特に製造業の占めるウェイトが高いため、物流の円滑化等による産業競争力の強化を支援する必要がある。

産業は製造業が中心で、総生産額の２割以上を占めており、厳しい国際競争力にさらされている。

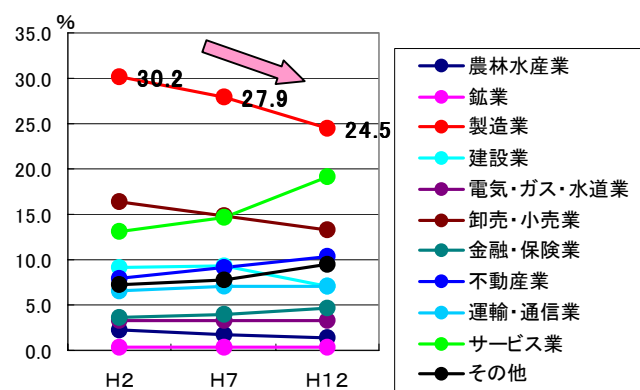
中国地方では、製造業の総生産額に占める割合が高く、特に山陽(瀬戸内海地方)に集積している。しかし、近年、製造業の総生産額に占める割合は減少傾向にある。

中国地方の全国シェア

5.65

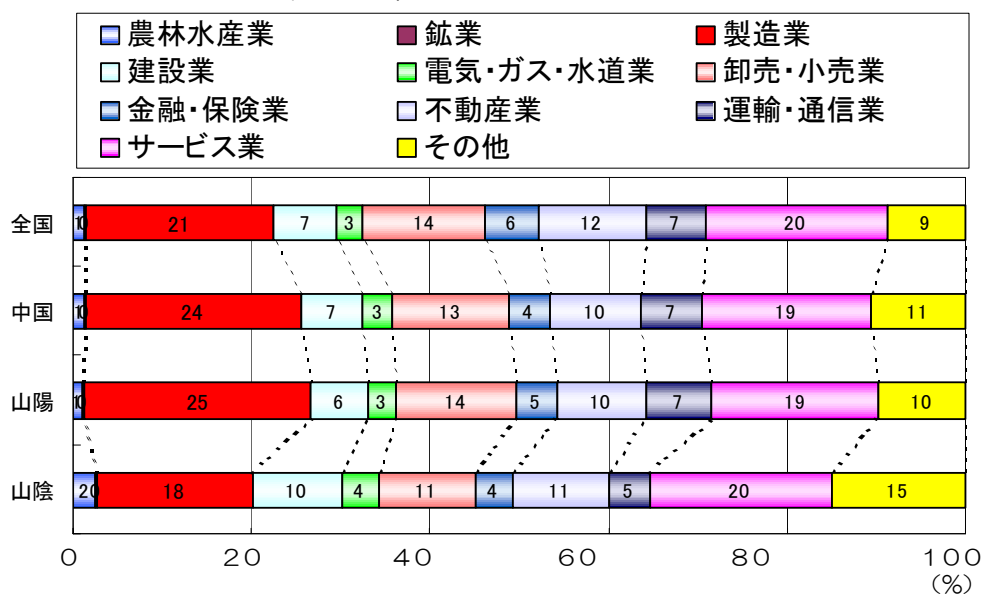
出典：総面積：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」H12年
人口：総務省「国勢調査報告」H12年
県内総生産：内閣府「県民経済計算年報」H15年度（H12データ）
製造品出荷額：経済産業省「工業統計表」H12年
卸売・小売販売額：経済産業省「商業統計表」H11年

中国地方の総生産額に占める産業シェアの推移



出典：内閣府「県民経済計算年報」平成15年版（H12データ）

総生産額に占める主産業のシェア



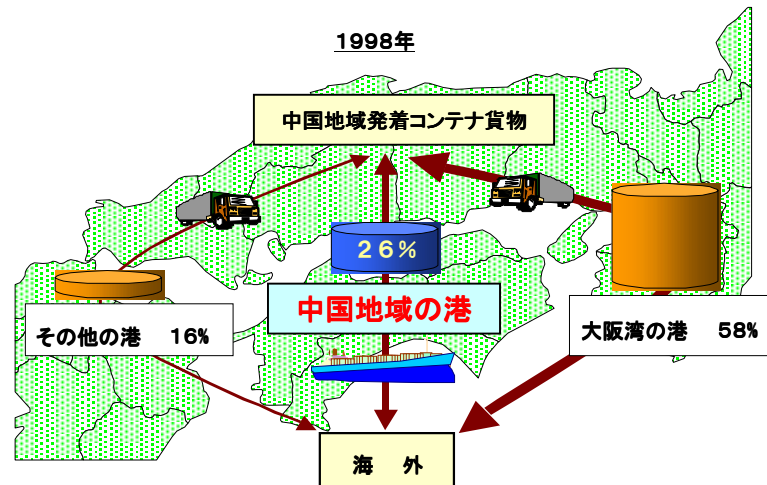
出典：内閣府「県民経済計算年報」平成15年版（H12データ）

物流を支える基盤整備が遅れている。

中国地域の物流基盤整備が遅れていることから、中国地域発着の国際コンテナ貨物のうち、中国地域の港湾で直接取り扱われる域内ダイレクト輸送率はわずか26%と非常に低い状況にあり、地域の企業等は輸送コスト・時間面で、大都市圏に比して弱い立場にある。

また、中国地方の域内外への物流の輸送道路としての高規格幹線道路等の整備の遅れとともに、これらに10分以内でアクセスできる空港43%、港湾35%と低い状況にある。

中国地域を発着するコンテナ貨物の
船積み・船卸し港の状況(現況)



空港・港湾から高速道路等ICへのアクセス状況(現況)

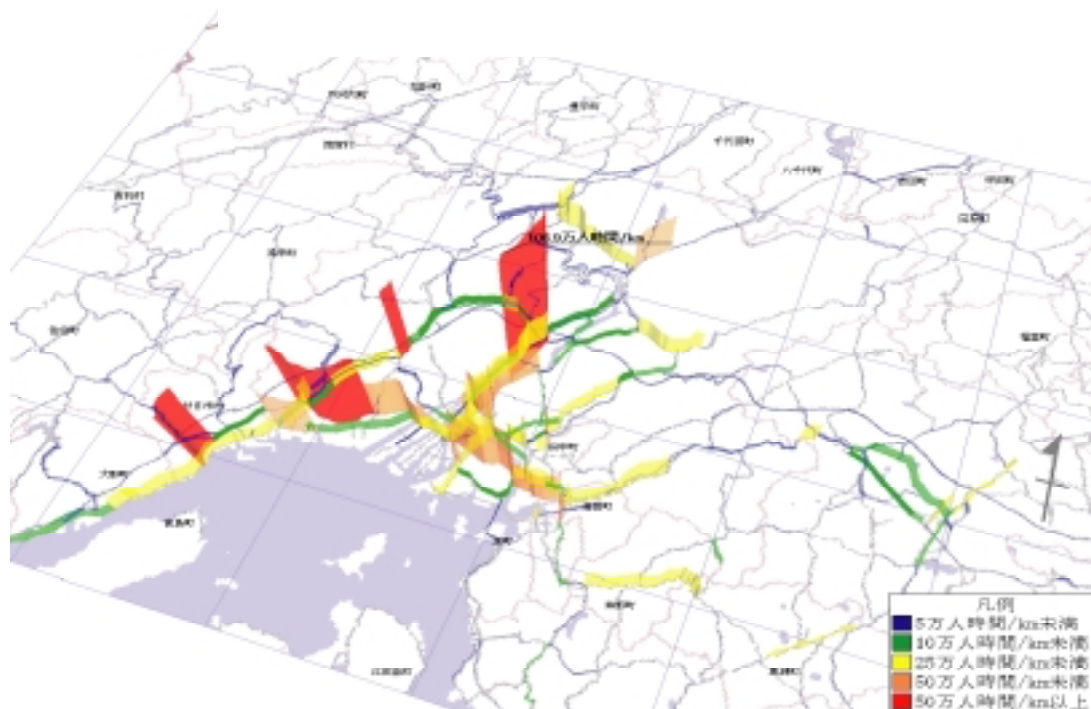


(平成16年3月現在)

都市圏の交通混雑が著しく、円滑な経済活動に支障がある。

広島市、岡山市などの都市圏における交通混雑が著しく、円滑な経済活動に支障があり、総合的な渋滞対策が必要である。

広島都市圏 年間渋滞損失人時間【km 当たり】



岡山都市圏 年間渋滞損失人時間【km 当たり】



出典：国土交通省算出平成11年度道路交通センサスペースH13プローブカー調査結果による渋滞損失